

平成 30 年 (2018 年)

WES 通信 10 月号

定価 250 円

今月号のトピックス

- ◎ 二学期中間テスト対策「ピカ中！」
- ◎ 受験プレミア、ドリームコース、高校部開始
- ◎ 夏期講習、通い合宿終了！
- ◎ 小学生 ぶっ夏期、脳トレ
- ◎ 塾長コラム～「自立」～
- ◎ 10・11月の予定 — 予定表は必ずチェックしてね！



2学期中間テスト対策
「ピカ中」実施!
 10/8(月)~10/18(木) 

そして、さらに今山からの取り組み - テストやり直し期間!
 予約あり **「レビ中」実施!**
 10/16(火)~10/24(水)

※「レビ」とは、「レビジー」(Review)、「レビスタ」(レビュー)という言葉をからめたものである。



堺で生まれて24年、子どもたちの未来を育む — 1クラス6名の超少人数制学習塾



堺市北区東雲東町1-6-23宝永ビル2F

TEL:072-254-9988・FAX:072-254-9998

willzemi@themis.ocn.ne.jp

中学生 二学期中間テスト対策

今回もやります！「輝け！中間テストで」(略称:ピカ中！)**テーマは「勉強のやり方をさらに工夫しよう！」**

中学生のみなさん！

10月第3週は、いよいよお待ちかね(?)の中間テストがやってきます。

この夏休み、そして2学期に頑張った成果をめいっぱい発揮して、
自分が納得できる結果を出しましょう。

特に中3生にとって、2学期の定期テストはとても重要。

内申点のベースになりますからね。

自分で満足できる、納得のいく結果を出すためにも、
早め早めに準備して、悔いの残らないように計画を立てましょう。

**「輝け！中間テストで」(略称:ピカ中！) 今回もやります！**

今回の中間テストで、毎回恒例の長時間テスト対策を、もちろん実施します。

(詳細は、自宅に送った『「ピカ中！」のご案内』をちゃんと読んでおいてくださいね)

成績が上がる勉強のやり方を身につけ、実際に手を動かしてやってみる時間をたっぷり確保して
いますので、今回も体調を万全に整えて、元気に参加してくださいね。

また、せっかくの「ピカ中！」の長時間学習の大半を、提出物をやるのに使ってしまったらもったい
ないですし、成績が上がるための勉強をする時間も足りなくなってしまうです。

提出物はできるだけ終わらせて、「ピカ中！」初日を迎えられるようにしましょう。



さらに！今回の「ピカ中！」に参加する前に、みなさんにぜひ考えて
もらいたいことがあるのです。

それは 目標を決める ということ。

ただし、目標をただ決めればよいというものではありません。

達成したくてウズウズしちゃうような目標でなければならないのです。

……そんな目標、どうやって決めたらいいのでしょうか？

答えは、「【なぜ】その目標を達成したいのか」をはっきりさせることです。
目標を決めた自分に、何度も「なぜ？」と問いかけてみてください。
たとえば、



「今回の中間テストでは、450点以上取るっ！」

……なぜ？

「だって、三国丘高校に行きたいんだもん！ そのためには今からがんばらなくちゃ！」

……なぜ？

「だって、〇〇大学に入りたいんだもん！ 三国丘高校の人、〇〇大にいっぱい行ってる！」

……なぜ？

「だって、将来、獣医さんになりたいんだもん！ 獣医学部は〇〇大学にあるの！」

こうやって「なぜ？」を繰り返して考えていくことで、自分の目標に「明確な理由」がくっつきます。
明確な理由がくっついた目標は、最強です。

この最強目標を紙に書いて壁に貼って、メモ用紙に書いて筆箱に入れて、鏡に貼って朝晩見て、
いつも忘れないようにしてみましょう。最強が無敵になります。本当ですよ。

目標が決まったら、その達成のために自分がすべきことも明確になってきます。

教科書やノートを読んで、ワークやプリントをやりきるのが最優先。

一度やっただけではもちろん足りません。

全部できるようになるまで何度も繰り返しましょう。

学校のテストなので、学校の教科書、ノート、ワーク、プリントが基本です。

塾の教材に取り組むのは、「これらをすべて完璧にマスターした！ (๑・̀Д・́)♡+° ドヤッ」
と言い切れるようになってからで遅くはありません。



1. 目標を決める。
2. 「なぜその目標なの？」と自分に何度も質問して、目標に「明確な理由」をくっつける。
3. 「ピカ中！」が始まるまでに、学校に提出するワーク類は終わらせておく。

1学期期末テストで納得のいく点数が取れなかった人は、これら3つのことを全部やってみましょう。

もちろん、納得のいく点数が取れた人も、ぜひやってみてくださいね。

そして、中間テストが終わったとき、『『ピカ中！』に参加して本当によかった！』と言えるように、
自分の限界を突破できるように、全力で取り組みましょう。

私たちが全力でサポートします。

いっしょに頑張りましょう！

目標達成!

「受験対策プレミア授業」開講しました！

9月12日(水)から、いよいよ「受験対策プレミア授業」が開講しました。

今年度も受講率がすごいです！なんと97.1%です。

中3生の意欲の高さに講師一同、あらためて身の引き締まる思いで授業準備に取り組んでいます。

WILLでは中3生は全員5科目必修で、通常授業の時間数も多いのです。

そのうえでさらに「受験プレミア」の受講ですから、塾での勉強時間だけでも半端ではありません。

それなのに。9月に入ってから、実力テスト前はもちろん、

そのあとも自習室を利用する中3生が増えてきています。

自習室が満席になっていることも珍しくありません。

学校が終わったらそのまま塾に来て勉強している生徒もいます。

先生は生徒たちの質問攻めにうれしい悲鳴(?)をあげることも。



中3生の自習室利用は WILL の伝統です。

先輩たちは自習室を上手に活用して、奇跡と呼べるような合格を次々と勝ちとっていきました。

今年みんなの頑張りも、絶対に結果に結びつくようにしたいものですね。

でも、中3生の皆さん、勘違いはしないでくださいね。

「受験プレミア」を受講すれば、自習室を利用すれば成績が上がる、ということではありません。

しっかりと目標を持ち、計画を立てて勉強するからこそ、学力が上がるのですからね。

まだ志望校が決まっていない生徒の皆さんは、ぜひ様々な情報を集め、ご両親や先生と相談しながら、決して悔いのない選択をしましょう。

高校を見に行って「楽しそうだったから」とか、「友達が行くから」「制服がかわいいから」などという、とんでもなくいい加減な理由での志望校決定は、絶対にやめてください。

そんな理由の志望では、絶対にかなうことはありません。

たとえ高校に合格しても、中退してしまう可能性すらあるのです。

本気で高校を選び、なぜその高校でなければいけないのか真剣に考えて、志望校を決定してください。それが、今後の学力が上がるかどうかをも決定するのです。

このことを決して忘れないでくださいね。

マジ
本気!

中学部ドリームコース開設！

9月10日(月)よりスタート

9月10日(月)より、「中学部ドリームコース」がスタートしました。

10月1日(月)現在、中2生7名、中1生3名が受講しています。

部活、他の習い事などで忙しく過ごす中学生が、自分の空いている時間に合わせて、曜日・時間・科目を自由に設定しています。

今までとは違い、「自立学習」をメインとした授業形態。

先日もご案内いたしました通り、「自立学習」では、講師が生徒に教えるのではなく、生徒が自分自身の力で問題に取り組み、わからないところを自力で解決し、演習を重ねて、「できる」を目指していきます。

この指導を通じて、今子どもたちに求められている、「自ら学び続ける力」を育てていきたいと考えています。

現在、講師と生徒が1対1でしっかりとこまめに相談しながら、学習する内容を決めていっています。

この形に慣れるのにまだ時間がかかる生徒もいますが、だんだんと自分の勉強のペースを掴んでいって欲しいと考えています。

少し長い目で見ていただければ、従来の塾における指導法以上の成果が出ると確信しています。



講師一同もまた、生徒一人ひとりの依存心無くし、そしてしっかりと自立心を持ってもらえるような指導を行うべく、試行錯誤も重ねつつ、日々学び、実践する努力を重ねていきます。

「時間的に、現在の時間割だとちょっと大変・・・」と感じている生徒の皆さん。

「ドリームコース」なら、自分で曜日・時間・科目を設定でき、自分のペースで勉強を進めていきます。1教科から受講できますので、この機会に再度、検討してみてもいいのではないでしょうか。

H30 年度「夏期講習」終了～！！

7月21日(土)～9月1日(土)

生徒の皆さん、「夏期講習」お疲れ様～！！
中1生も中2生も、本当に良く頑張りました。

そして何よりも中3生。

夏期講習だけならまだしも、最後の部活、学校の宿題、そして遊び等。
この夏休みほど大変な夏休みを過ごしたのは、初めてじゃないですか？



中3生 40日間で平均偏差値8アップ！



しかし、今年も中3生は見事な結果を出してくれました！！
夏期講習直前に受けた模試と、直後に受けた模試で、
な、なんと塾生全体の平均偏差値が8アップしてたんです。

しかも偏差値が10以上アップした生徒は10人も。

勉強の「自立」が最大のテーマ

この結果はひとえに生徒達自身の頑張りの結果です。

もう少し突き詰めて言うと、生徒達1人1人が「自立」して勉強することができたがゆえの
成果です。

今年の中3生の、夏休み中の平均受講コマ数は全部で約220コマ（1コマ50分）。
実に、180時間以上も塾で勉強したんです。

その時間、ただ授業を聞いてなんとなく勉強するのではなく、自ら問題を解き、
分からないことをできる限り自分の力で解決し、そして「できる」ようになったからこそ
得られた結果なのです。

「自立」して勉強したことによって得られた力はその場しのぎではない、確かな学力と
してあなたの成長を約束してくれます。

中学1、2年も頑張りました

3年生だけでなく、1、2年生も一生懸命頑張りました！

1、2年生の夏期講習では、2学期の中間テストで良い点数を取れるように、2学期の学習内容を先取りしました。部活動で忙しいなか、夏休みの間に他の人たちと差をつけられるように、毎日塾へ来て、一生懸命に勉強して、本当にすごいです！

1、2年生のみなさん、お疲れさまでした！

2学期がスタートして間もない頃に、ある生徒が「夏期講習でやってたから学校の授業が分かるようになってた」と報告してきてくれて、嬉しくなりました。夏期講習で頑張った成果がさっそく出ている証拠ですね。

しかし、人間は忘れる生き物です。夏期講習で学んだことを2学期の中間テストまでの1か月半の間キープできるかどうかは、学校の授業をしっかりと聞いているかにかかっています。例えば、「この内容は夏期講習でもう習ったから授業聞かんくて大丈夫やわ」「夏期講習で頑張ったから小テストの勉強しなくても余裕やわ」といった考えでいると、あっという間に夏期講習で学習した内容を忘れ去ってしまいます。「もう知っている」や「もう聞いたことある」と思った瞬間に、人間の脳は学ぶことをやめてしまい、入ってくる情報をシャットアウトしてしまうのです。

そうならないためには、

「塾の先生が言ったこととどんな違いがあるんだろう」

「この単元が『わかる』ように〇〇は特にしっかり聞こう」

と、考えながら学校の授業を受けることが大切です。

塾の先生と学校の先生が全く同じ事を教えることはあり得ません。教える人が違えば、学習できる内容の違いが必ず出てくるのです。その違いを探し、授業を集中して聞くようにすれば、必ず良い結果につながっていきます。



休憩時間、笑顔いっぱいの中3生

夏休みイベント 「WILL 通い合宿」

朝8時30分から夜10時30分まで、ひたすら勉強のみ！
中1は1日間、中2は2日間、中3はなんと3日間にも及んだ通
い合宿。「合宿」と名はついていますが、朝から塾に来て、夜
には自分の家に帰る、長時間の勉強イベント。

参加した皆さん、本当にお疲れさまでした！

どの学年も日ごとにテーマを決めて勉強に臨みましたが、
今回は、中3生の通い合宿の様子を報告します。



真剣に取り組んでいます！

初日の英語は、ただひたすら「長文読解」と「英作」。この時期に「長文が得意」なんて生徒は一人もいません。ほとんどの生徒が「嫌い」だし、「苦手意識」を持っています。それを丸一日やり続けるなんて、まるで、「拷問」。でも、終わった後、「はじめは〇が少なかったけど、日本語訳を書いていくうちにスラスラ解けるようになってびっくりした！」というように、自信がついた生徒の感想がアンケートにたくさん書いてありました。この調子で頑張ってくださいね！

2日目は、今年初めて実施した理科・社会。内容は、「基本事項の徹底暗記」。今まで学習した内容の基礎を徹底的に暗記します。問題を見た時は、意外と1、2年の内容が忘れていて思い出せなくて、焦っていた生徒がたくさんいました。しかし、同じ問題を何度も解いて、テストで確認していくうちに、覚えていることがたくさん増えました。「通い合宿の後に、学校の宿題をやってみると、1、2年の範囲がスラスラ解けてうれしかった」と喜ぶ生徒の声も聴けました。

3日目の数学は「関数」と「図形」。はっきり申し上げますと、中学生の最も苦手とする分野です。さすがに、3日目ということもあって、何度も睡魔に襲われたり、ボーっとしてしまったり…。疲れが見えていましたが、苦手分野を克服しようと問題に挑戦する姿を見て、私たちが心の中でずっと、「がんばれ！」とエールを送っていました。

今回の通い合宿は、中3生だけではなくありません。中1生や中2生も本当によく頑張りました。



冷たいアイスで疲労回復！

最後に生徒たちにも書いてもらったアンケートには、「やっているうちに、時間があっという間に過ぎていた」「終わった後、めっちゃ達成感があった」「1人じゃなくて友達もいるから、自分もがんばろうと思えた」「3日間で、こんなにもできることが増えるとは思っていなかった」という感想がいっぱい。

そして、参加した生徒の全員が「参加してよかった」「また通い合宿があれば参加したい」と言ってくれました。

小学生夏休み特別学習会

「ぶっ夏期！！」

7月23日(月)～8月31日(金)

「ぶっとばせ、夏期のゆるゆる頭」(「ぶっ夏期！！」)と題して、夏休み中、授業時間数を大幅に増やして小学生の特別学習会を開催しました。

夏休みの間に「自分で勉強できるようになること」をテーマに勉強してきた小学生たち。

国語の読解問題を毎日解いたことで、問題文を読むことや解答の書き方に慣れていく様子や、算数の文章問題を自分の力でたくさん解き、わからない問題があれば自分で解説を読んで解けるようになっていく姿は、まさに「自分で勉強できるようになる」という目標を達成した証だと感じました。



実際に、子どもたちは、今まで解けなかった問題を自分の力で解けるようになった瞬間、笑顔で「先生、この問題解けるようになったで！！」と嬉しそうに言ってくれます。

自分なりに試行錯誤しながら、自分一人の力で解けるようになった喜びや自信は、今後の勉強だけでなく中学、高校、大学、社会人になっても、大いに役立つものになるはずです。

◇漢字検定に挑戦！

また、「ぶっ夏期！！」では、通常の算数と国語に加え、漢字を集中して学習する時間を設けました。WILL では、ただ漢字を学ぶのではなく、漢字学習においてもやる気と達成感を得てもらうために、漢検の合格を目指して短期集中学習をしました。

10月27日(土)の本番に向けて、普段の授業に加えて特別学習会「かんけん!」を10月8日(月)から10月26日(金)の約3週間実施します。みんなで一丸となって勉強し、全員合格を目指していきます!



小学生夏休みイベント

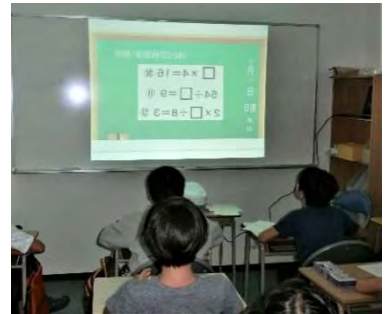
WILL 脳トレ～塾長からの挑戦状～

8月24日(金)

8月24日(金) 小学生イベント「WILL 脳トレ」～塾長からの挑戦状～を今年も開催しました。

「ぶっ夏期！！」で鍛えた”脳”力を、子どもたちはこの日にいかに発揮してくれました。

五画の漢字を1分間でできるだけたくさん書いたり、ホワイトボードに映し出された計算問題を15秒で解くなど、大人でも頭を悩ませそうな問題を、脳をフル回転させて解きました。



半分を終了した時点では、1位と最下位の差はわずか5点。接戦を制し、優勝したのは6年生のN.H君でした。おめでとう！

また、今回は上位に5年生も2人が食い込む大健闘を見せてくれました！

今回も大盛況のうちに終了した脳トレですが、一見すると遊んでるだけのようにも感じますよね。でもちがうのです。みんながワイワイいながら取り組んだあの問題は、実はどれも、思考力や判断力、発想力などを鍛えるために厳選されたものなのです。自分の力で考え、自分の力で問題を解けるようになる。それこそが、今の子どもたちに求められている本当の学力なのです。それを身につけ、鍛えるためのWILL脳トレだったのです。



限られた時間の中で、自分で考え、より速く正解を導き出していく能力を育ていけるように、今回やった「自分で考えること」を決して忘れないで、今後の学習にも活かしていってくださいね！

WILL 高校生コース始動



カフェのような落ち着いた雰囲気



リラックスしながら勉強できる空間

9月18日(火)からついに高校部が開講いたしました！！
「WILLで高校生もみて欲しい」というお声はたくさん頂戴して
おりましたが、数多くの問題がありこれまでは開講に踏み

自信を持ってそう言えます。

高校生のためになる

「このシステムなら本当の意味で

切れませんでした。しかし、今や
高校生も早い時期から塾に行っ
て、学校の成績で推薦入試を勝
ち取るという選択肢が当たり前
になってきていることは重々承知
していました。私たちは今回導入
いたしましたシステムと出会い、こ
のシステムなら高校生を責任をも
って預かることが出来ると確信し
先月の開講に至りました。

さて、高校部が始まるにあたって新教室(当ビル3F)も
オープン。高校生のための空間を作りました。自ら計画
をたて自立して勉強しないとこれからの社会が必要とす
る本当の学力はつきません。そ
こで塾としては、勉強するのに
快適な空間、環境、そして意識
付けに心血を注ぐことが最も重
要であると考えました。連日高
校生達は自習にきて自分に必
要な問題を黙々とこなし、確か
な学力として積み上げていって
います。そんな高校生達の様子
から、中学生のころより成長し
ているのが垣間見えて、さすが高
校生だなあ、と嬉しく感じました。

に向かう問題解決能力です。

最善と判断した手段で目的達成

これから必要な学力とは



分かるまで何度も何度も繰り返す



高校生の熱意がスゴイんです

＜塾長コラム＞ ～「自立」～

今年も残すところあと3か月になりました。

10月の時点で1年を振り返るには少し早いような気もしますが、今年には本当に“自然災害”の多い年だと思います。

このような「自然災害」が起こるたびに思い出すことがあります。2010年におこった「ハイチ地震」です。



「ハイチ」という国は日本ではあまりなじみがないと思いますが、テニスの全米オープン女子シングルスで優勝した大坂なおみ選手の父親の出身地で、カリブ海にある九州の四分の三程度の小さな国です。

この国で大きな地震が起こり、30万人以上の方が亡くなりました。

総人口の約三分の一にあたる300万人が被災したのです。

近年の日本における最大の被害が、東日本大震災の際の被害者約1万8千人ですから、その被害の大きさが分かります。

このとき多くの国がハイチの支援を行いました。多くは「物資」の援助です。

中でもアメリカによる「食糧支援」はハイチの人々を一時的に救済することになり、多くの称賛を得ました。



ところが、いつまで経っても食糧援助が終わることはありませんでした。実は、この「食糧支援」が大きな問題を引き起こしたのです。

アメリカから洪水のようにハイチに届き続ける援助米のせいで、地元ハイチのコメ農家は自らのコメを売ることができずその多くが失業してしまいました。

援助の結果、貧困が生み出されてしまったのです。

さらにコメ農家が減ることで、ハイチは外国からの輸入米に永続的に頼らざるを得なくなってしまう。つまり、ハイチの人たちが自らの力で立ち直る機会を、アメリカの「食糧支援」が奪ってしまったのです。

私がこの事実を知ったとき、あることを思ったのです。

それは学習塾における「学習支援」です。

私たちは生徒たちに毎日「勉強を教える」ことをしています。

当たり前のことですが、勉強が分からなくなった生徒に、
勉強を教えるのが私たち学習塾の最大の仕事だと思っていたからです。

ところが、私たち学習塾が子どもたちにしている「学習支援」は、
実は子どもたちの「自ら学ぶ」機会を奪っているのではないかと考えたのです。

確かに勉強でつまずいた生徒に「教える」ことも大切です。

しかし、「教えすぎる」ことは決して子どもたちのためにはならないのです。

無理やり「教える」ことをすれば、確かに一時的には成績が上がると思います。
テスト問題を予想し、もしそれがテストに出たとしたら、
飛躍的な成績アップも見込めるかもしれません。

しかし、それによって作り出された「成績」は、
本当に子どもたちの「学力」なのでしょうか？



私自身も全国の様々なセミナーや勉強会に参加し、
どうすれば子どもたちが自らの力で勉強するかについて、学び続けています。

WILL 教育ゼミがこの2年間で取り組んできたのは「いかに教えるか」ではなく、
「いかに子どもたちが自らの力で勉強するか」ということです。

長時間学習会はその機会をつくる大切な時間の一つとして実施しました。

一時的な喜びのために、子どもの未来を奪いたくはないのです。
教育も時代とともに変化していかなければなりません。

私は「教える」ことによって成績が上がる生徒を作り出したいとは思いません。
自らの力で学び、自らの力で学力をつけた生徒を作り出したいと考えています。

そのことは、子どもたち自身の「自立」を促し、
ひいては、子供たちの将来を生きる力を育むのです。



勉強の「自立」は、生徒の未来のためにあると考えているのです。

<WILL 教育ゼミ 10、11 月イベント>

1. 中学生 2学期中間テスト対策「ピカ中」

10月 8日(月)～18日(木)

※ 各中学校によって、日程が変わります。

※ 詳細につきましては、『2学期中間テスト対策「ピカ中」のご案内』に掲載しております。

2. 10月、11月の祝祭日の授業について

10月 8日(月) 体育の日 塾 あり

11月 3日(土) 文化の日 塾 あり

11月23日(金) 勤労感謝の日 塾 あり

3. 小学生 日本漢字能力検定

10月27日(土) 13:00～14:30

10月8日(月)～10月26日(金) 漢検特別学習会「**かんけん!**」を実施します。

4. 中3生実力テスト対策

11月度の実力テストに向けて、「実力テスト対策」を実施します。

※ 時間など詳細につきましては、直接生徒の皆さんにお伝えいたします。

5. 模擬・学力テスト

第4回模擬・学力テスト

11月 4日(日) 中学生 5科目

※学年によって時間帯が異なります。詳細につきましては直接生徒の皆さんにお伝えいたします。

11月 5日(月)～11月 9日(金) 小学生 2科目 (授業時間内に実施いたします。)

6. 小学生・中1・中2生「保護者懇談会」の実施について

11月10日(土)・11日(日)に小学生・中1・中2生の保護者懇談会を実施いたします。

※ 詳しい時間帯などにつきましては、後日、別紙にてご案内いたします。

7. 中学生 2学期期末テスト対策「ぶっ期末」

11月19日(月)～29日(木) **予定**

※ 各中学校の期末テストの日程によって、実施日程を決定いたします。

※ 詳しい時間帯などにつきましては、後日、別紙にてご案内いたします。

月	日	曜	行事予定	月	日	曜	行事予定
10	1	月		11	1	木	
	2	火			2	金	
	3	水			3	土	(文化の日)
	4	木			4	日	中学生模擬・学力テスト
	5	金			5	月	小学生学力テスト
	6	土	中3生三者懇談会		6	火	
	7	日			7	水	
	8	月	(体育の日)		8	木	
	9	火			9	金	
	10	水			10	土	保護者懇談会(小・中1・2)
	11	木			11	日	↓ 五ツ木模試
	12	金			12	月	
	13	土			13	火	
	14	日	五ツ木模試		14	水	
	15	月	長尾・三国丘 ↓ 2学期中間テスト	中間テスト対策「ピカ中」 8日(月)～18(木)		15	木
	16	火	↓ 殿馬場 ↓ 2学期中間テスト			16	金
	17	水	↓ 浅香山・リベラル ↓ 2学期中間テスト			17	土
	18	木	↓			18	日
	19	金	↓			19	月
	20	土			20	火	期末テスト対策「ぶっ期末」 19日(月)～29(木)予定
	21	日	中3生模擬テスト		21	水	
	22	月			22	木	
	23	火			23	金	
	24	水			24	土	
	25	木			25	日	
	26	金			26	月	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">期末テスト期間</div> ※中学校によって、 日程が異なります。
	27	土	小学生 日本漢字能力検定		27	火	
	28	日			28	水	
	29	月			29	木	
	30	火			30	金	
	31	水					



堺で生まれて 24 年、子どもたちの未来を育む

WILL WES method of hybrid curriculum
教育ゼミ

堺市北区東雲東町 1-6-23 宝永ビル 2F

Tel 072 (254) 9988 Fax 072 (254) 9998

willzemi@themis.ocn.ne.jp

<http://juketown.com/will-education/>